

のび~る三次元用気密防水テープ

基材改良

# スパンエース GII<sup>®</sup>

スリット入剥離紙付 片面気密防水テープ

縦にも横にものび被着体にフィットする

更に柔らかく、のばしやすく扱いやすい

アクリル系粘着剤を使用し、高い耐久性と施工性に優れた安心性能

ホルムアルデヒド・トルエンなどを使用せず環境にも優しい

粘着力が強く粗面・冬期でもよく付き重ね貼りも大丈夫



## 用途

- 各種配管
- 入隅・出隅
- 開口・貫通部
- ベランダてすり
- 窓台

## 仕様

幅 (mm)	長さ (m)	入数 (巻/箱)	剥離紙
45	5	8	1/3スリット位置
90	5	4	1/2スリット位置

## 施工例



# スパンエースGII

## 配管施工手順 (45mm幅・1/3スリット)

※下記の貼付けの注意事項をご確認の上、施工を行ってください。

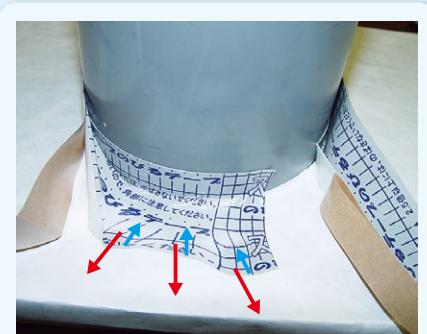
(→引張る) (→引き戻し)



①パイプの下側より、巻付けるように1/3側の剥離紙を剥がしながら少し引張りながら貼る。



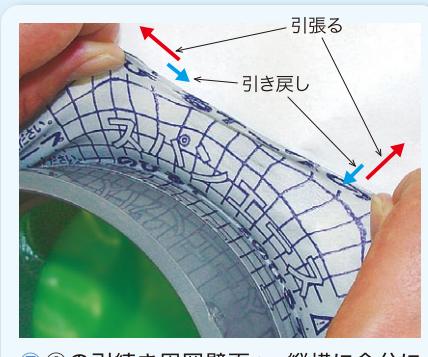
②2/3側の剥がしておいた剥離紙を少しずつ剥がしながらしっかりと壁側に貼っていく。



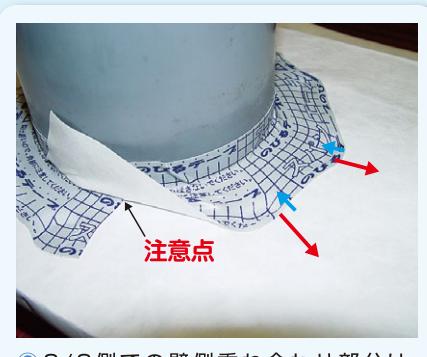
③△少し多めに引張り、戻してから、引張ったまま貼らずに力を緩めたところで貼る。



④止めたテープ端部1/3側を配管下部で丁寧に重ね巻付け合わせて貼る。

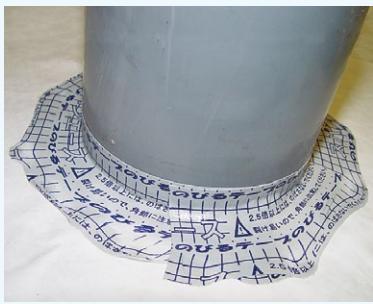


⑤②の引き続き周囲壁面へ、縦横に余分に引張り、少し戻して皺に注意して貼っていく。



⑥2/3側での壁側重ね合わせ部分は、水みち皺には特に注意して重ね貼りする。

### ● 下側重ね合わせ部分

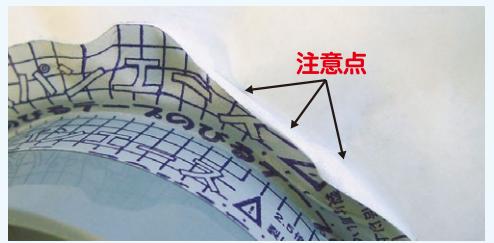


⑦△貼付け後、再度全体をしっかりと十分圧着する。爪などの圧着は厳禁!

### 施工完了



### めくれ返った例



△引張りと戻し具合が不足し、端部から縮むようにめくれ上がってしまった場合は、気密テープで上から貼り押させてください。

### △施工上注意

- 貼付面の形状に合わせて貼付する場合、まず表面のフィルムが変形するまでのはばしてください。
- 引張られた部分は粘着剤がずれてテンションを吸収しますので、多少のずれ・粘着剤のはみ出しある場合は問題ありません。
- 元の長さの2.5倍以上にはのばさないでください。テープ面の格子は約5mmです。参考にしてください。
- 引張力がかかるないように貼付けてください。少し戻してから貼り付けるのが基本です。
- この状態ではテンションがかってますので、テープ表面に皺があるくらいまで戻してから貼付けてください。
- 大きずれたり、剥がれそうな場合は端部に本テープ又は気密テープなどで重ね貼りして押させてください。
- 破けやすいので角部には注意をし、部分的にのばさないでください。テープにタッカーや釘は打たないでください。

△注意 ●製品の用途以外での使用は、本来の機能目的を損なう原因となりますので、ご注意ください。●被着体の汚れ・油分・水分・ほこりなどは十分な除去をしてからご使用ください。●保存は、直射日光を避け高温・高湿にならない冷暗所が最適で、開封後は早めにご使用ください。●製品の仕様などは、製品改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

 光洋化学株式会社 <http://www.koyo-kagaku.co.jp>

東京営業所 〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12 グリーンライビル7F TEL 03-3379-5361 FAX 03-3379-5362  
大阪営業所 〒530-0044 大阪市北区東天満1-6-8 ラシーヌ東天満7F TEL 06-6353-3171 FAX 06-6353-3513